

# 子吉川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～流域全体で目指す水害に強い由利本荘市～

(案) ※グリーンインフラの取り組みについては、現在取りまとめ中です。

資料-2

○ 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、子吉川水系においては、上流部が急勾配であり急激な水位上昇が生じる地形特性を考慮し、河川整備に併せて、民間企業と連携した水害に強いまちづくりや迅速な情報提供などの対策を組み合わせた流域治水の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和22年洪水（前線及び低気圧）と同規模の洪水が発生しても床上浸水等の重大な家屋浸水は防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。

## 位置図

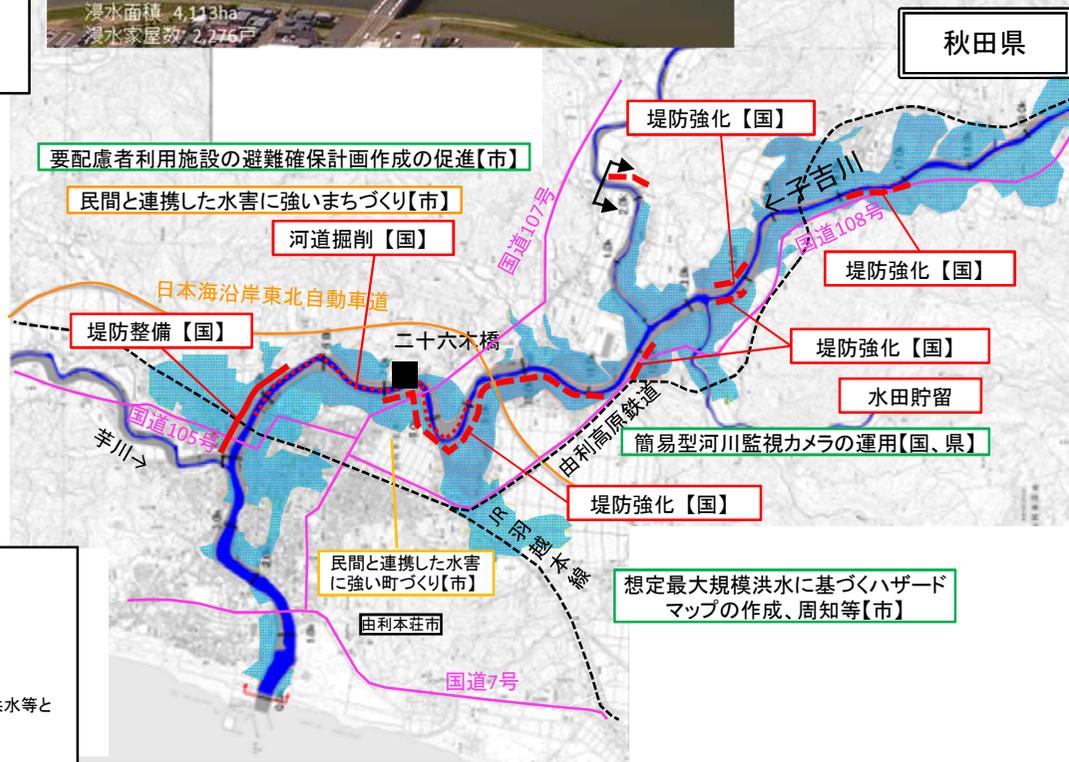


- 凡例
- 堤防整備
  - 堤防強化
  - 河道掘削
  - 浸水想定範囲(昭和22年7月洪水等と同規模想定)
  - 大臣管理区間



## ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河道掘削、堤防整備、鳥海ダム建設、砂防堰堤
- 既存ダム等2ダムにおける事前放流等の実施
- 水田貯留
- 森林整備・治山対策 等



## ■ 被害対象を減少させるための対策

- 民間と連携した水害に強いまちづくり 等

## ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- メディアと連携による洪水情報の提供
- 簡易型河川監視カメラの運用
- 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- 想定最大規模の洪水に基づくハザードマップの作成及び公表、説明会、周知の実施
- 水害リスク空白域の解消 等



## ■ グリーンインフラの取り組み 詳細次ページ

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 子吉川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～流域全体で目指す水害に強い由利本荘市～

(案)

※グリーンインフラの取り組み  
については、現在取りまとめ中です。

## ●グリーンインフラの取り組み 『アユなどが生息する良好な生息環境を目指して』

- マスやアユ等の清澄な水を好む回遊魚が豊富に生息している他、コイやウグイ、マハゼ、カワヤツメ、シロウオ、モズクガニなど多様な魚種が確認されている。また、風物詩であるコイの追込み漁やゴリ漁などの伝統的な漁法が残っているだけでなく、ヤマメ釣りやアユの友釣りなど釣りも盛んに行われている。
- 魚類の生息環境となる瀬や淵、アユの産卵床などの良好な河川環境を目指し、多様な河川環境を保全するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取り組みを推進する。

